山梨県におけるカタハリキリガの1採集記録

吉 本 浩 東京都田無市芝久保町 3-27-3

Lithophane rosinae Püngeler from Yamanashi Prefecture (Noctuidae, Cuculliinae)

Нікозні Уознімото

埼玉,山梨の県境を東西に走る秩父山地は、交通の便の悪さや宿泊地の関係もあって、三峯山などごく一部を除いてほとんど調査されていない状態にある。東端に位置する雲取山も例外ではなく、断片的な調査報告すらあまり見ることができない。このような中で、先に筆者は、1970年8月上旬の採集にもとづいて、雲取山中腹、三条ノ湯(山梨県)とその周辺における鱗翅目昆虫の記録をしておいたが(山元、1971;徳永・山元・吉本、投稿中)、この度、日本蛾類学会会員、矢崎克己氏の採集された雲取山三条ノ湯付近の蛾類の中に、比較的産地の限られた種、Lithophane rosinae Půngeler カタハリキリガを見ることができたので、採集者に代わり報告することにした。標本を提供され、かつ発表を快諾された矢崎克己氏、並びに日頃何かと御助言頂いている春田俊郎、杉 繁郎両先生に対しあつくお礼申しあげるとともに、写真撮影の労をとって頂いた徳永隆平氏に感謝する。

Lithophane rosinae Püngeler, カタハリキリガ (Fig. 1)

19, Kumotori, Sanjo-no-yu (1,200 m), Yamanashi Pref., 21. x. 1971, K. YAZAKI leg.

本種は河田 (1950) により初めて我国 (本州) から記録されたものであるが、1959 年 北海道から記録されるまで、我国では河田の記録の他は全く知られていなかった (飯島、1959). 河田の記録は、1928 年秋の標本に基づくものであったから (Sugi, 1958)、本種がいかに得がたいものであったかが察せられる。現在では既に、北海道、東北、中部、関東の各地方から記録されているが、これは全く、晩秋及び早春における調査回数が増したことによると思われる。なお、筆者らの知り得た本種の産地を示せば次の通りである。

北海道釧路国標茶,十勝国上士幌町糠平,山形県鶴岡市,群馬県白根温泉,利根郡水上町土合口,法師温泉,四 万温泉,碓氷峠,長野県大町市高瀬渓谷葛温泉,南安曇郡島々谷,岐阜県郡上郡白鳥町および今回の山梨県雲取山 中腹三条ノ湯 (Fig. 2).

本種の野外における食樹は,他の多くの同属種と同じように現段階ではなお不明であるが,倉田(1966)は強制採卵より得た卵をヤマザクラの一種 Prunus sp. により飼育し,羽化せしめている.これは自然状態での本種食樹に関する示唆を与えるものであり,野外での食樹の確認は分布解析の面や同属種間の類縁関係を探る上などからも今後の一つの課題となるであろう.

参考・引用文献

布施英明 (1969) 群馬県で採集された Cuculliinae. Cosmia (2): 42-46.

--- (1971) 群馬県で採集された Cuculliinae (2). Cosmia (8): 185-186.

飯島一雄 (1959) カタハリキリガの再発見. 蝶と蛾 10(3):35.

—— (1965) 北海道東部の蛾類目録 (II). 蛾類通信 (37): 299-319.



Fig. 1. Lithophane rosinae Püngeler, \circ , from Yamanashi Pref., Honshu.

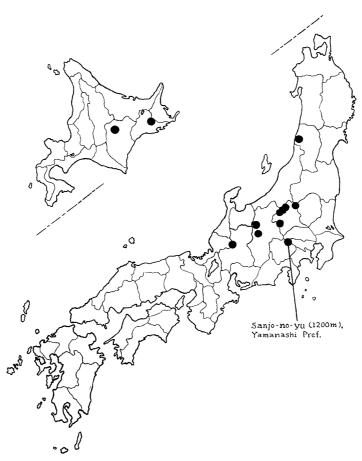


Fig. 2. Distribution map of Lithophane rosinae Püngeler in Japan.

河田 党 (1950) 日本昆虫図鑑, 北隆館, 東京: 828.

倉田 稔 (1964) 日本北アルプス地方の蛾類 (V). 蝶と蛾 15(2): 29-33.

—— (1966) 日本北アルプス地方の蛾類 (VII). 蝶と蛾 16(3/4): 74-83.

宮田 渡・小山長雄(1970) 長野県産蛾類総目録(3):28.

水野重紀(1964) カタハリキリガを山形県で採集. 蛾類通信 (35): 268.

—— (1964) カタハリキリガ再び山形県で採れる. 蛾類通信 (36): 296.

中村亮司 (1968) 土合産の興味ある蛾類. Cosmia (1): 17-24.

大和田守 (1968) 長野県島々谷の蛾 I. 昆虫と自然 3(7): 26-28.

斉藤義雄 (1969) 群馬県産Cuculliinae 2・3の記録. Cosmia (3): 62.

Sugi, S. (1958) Notes on some genera and species of the Japanese Cuculliinae. Tinea 4(1): 200-222. 杉 繁郎 (1959) 原色昆虫図鑑 I. 北隆館,東京: 118, pl. 77.

TANAKA, B. (1970) New habitats of eight species of Japanese moths. Bull. Jap. Ent. Acad. 5(1): 17-21.

Summary

In Japan, Lithophane rosinae Püngeler (Fig. 1) is a rather rare species, and is distributed in the following several districts (Fig. 2): Hokkaido and Central and Northern Honshu (Yamagata, Gunma, Nagano, and Gifu). Recently Mr. K. YAZAKI captured a female specimen of this species from Yamanashi Pref., and through his kindness the author had a good opportunity to examine it. Here the author recorded it as the first specimen from Yamanashi Prefecture.

19. Kumotori, Sanjo-no-yu (1200m), Yamanashi Pref., 21. x. 1971, K. YAZAKI leg.